

*Tokyo Amadeus Chorus*

*Mozart*

東京アマデウス合唱団  
第12回定期演奏会

'91/11/9

リリアホール(川口)

# Program

W.A.モーツァルト

# Mozart

## 1

サンクタ・マリア、マーテル・デイ  
Sancta Maria, mater Dei KV. 273

インテル・ナトス・ムリエルム  
Inter natos mulierum KV. 72(74<sup>f</sup>)

オルガン独奏  
アダージョとアレグロ へ短調  
Adagio & Allegro f-moll KV. 594

ファンタジー へ短調  
Fantasy f-moll KV. 608

## 2

ドミニクス ミサ  
Missa in C Dominicus-Messe KV. 66

ご あ い さ つ

本日は、ご多用の中、大勢の方々にお越しいただきました。  
まことに有り難く、団員一同心からお礼申し上げます。

1980年の創立以来、東京アマデウス合唱団はみなさまの暖かいご支援をいただき、良き指導者に恵まれてこれまで活動してまいりました。

このたび、モーツァルト没後 200年の記念すべきこのとき、この素晴らしいホールを会場として「第12回定期演奏会」を開催する運びとなりましたことは、私達にとりましてこの上ない喜びといたすところです。

今回は主題演目として、モーツァルトの13才というごく若い才気ほとばしる時期の作品を取り上げました。もとより微力ではありますが、斎藤明生氏の指導の下、『丁寧な音楽創り』を終局の目標にして、これまで精進してまいりました成果をご披露いたします。

また1987年以来、当団の活動に多方面に渡って協力を頂いている水野克彦氏による、本ホール自慢のパイプオルガンの独奏をご鑑賞いただくプログラムも用意いたしました。

晩秋の今宵、モーツァルトアーベントとして、音楽の楽しみと歓びをみなさまと共有することができますれば、これに優る幸せはありません。

1991年11月 9日

東京アマデウス合唱団 団長 橋 本 克 久

# Program Notes

## 贗作モーツァルト日記

### (1) ドミニクス・ミサ(K. 66)に関する抜粋

1769年10月15日

カイエターン(注1)の初ミサが無事終わった。おっと、どうも昔のよしみでカイエターンと呼んでしまう。これからは、聖ペテロ教会(注2)の修道司祭ドミニクスと呼ばなくてはいけない。それにしても立派になったもんだなあ。

ミサの曲は、もちろん、彼の古くからの友人であるモーツァルト氏の作曲。去年、大唱采を浴びた孤児院教会でのミサ以来、待望の荘厳ミサ第2作目というわけだ。ミサも音楽も言うことなし。ミサの後30分ばかりオルガンを即興でひいたら、みんな驚いていたっけ。

まじめなカイエターンのことだ、きっと今頃、今日のことを日記(注3)につけているにちがいない。

- (注1)カイエターン・ルーベルト・ハーゲナウアー。ハーゲナウアー家はモーツァルトの生家の持ち主で、カイエターンはその4男。モーツァルトよりも10才年上であったが、特に仲が良かったと言われている。
- (注2)ザルツブルグにある聖ペテロ修道院付属教会。後年、モーツァルトはここで、妻コンスタンツェのソロにより「ハ短調ミサ」の初演も行っている。
- (注3)ドミニクス師は後にこの修道院の院長になっている。彼は几帳面な人で、この日のことも克明に記した日記が残されている。

### (2) インテルナートゥス・ムリエルム(K. 72(74f))に関する抜粋

1771年5月14日

先日、洗礼者聖ヨハネの祝日にザルツブルグ司教座聖堂で奉納する曲の依頼があった。聖ヨハネと聞くと、大好きだったヨハネス神父のことを思い出してしまう。そうだ、一緒に歌った「ぼくの大好きなハンス(注4)」の踊っているようなフレーズを曲に使おう。「ルカによる福音書」の「聖ヨハネ」の一節にぴったりだ(注5)。

- (注4)ザルツブルグ地方の民謡。
- (注5)聖ヨハネの母エリザベトは聖母マリアが訪れた際に「胎内で子供が踊る」のを体験したという。

### (3) サンクタ・マリア・マーテル・ディ(K. 273)に関する抜粋

1777年9月9日

今度の聖母マリアの祝日(12日)のために一曲の昇階唱(注6)を書いた。でも、本当は今度のパリ旅行(注7)の大成功のためなんだ。マリア様もきっと許してくれるに違いない。だって、とても素晴らしい曲だから。

- (注6)昇階唱とはミサの時に書簡と福音書の間に唱えられる固有文のこと。
- (注7)出発は23日。このパリ旅行は大司教の許可がなかなか得られず、父はザルツブルグに留まり、母と二人で出発したが、途中母が病死したうえに、パリで認められず、散々な結果となった。

### (4) 自動オルガンのためのアダージョとアレグロ(K. 594)に関する抜粋

1790年12月2日

ダイム伯爵(注8)から頼まれた自動オルガンのための曲がようやく完成した。正直言って、気がのらない仕事だったが、コンスタンツェの薬のためとあらば仕方がない。それにしても、あの自動オルガンのピーピーと甲高い音、何とかならないもんだろうか。本物のオルガンだったらなあ(注9)。

- (注8)当時ウィーンでかなり人気があったウィーンの蠟人形館の経営者。
- (注9)日記の内容に反して、できあがった曲は優れたものである。モーツァルトはオルガンの名手であったが、すべて即興であったため、作品としてはほとんど残っておらず、わずかに自動オルガンのための作品があるのみである。

### (5) 自動オルガンのためのファンタジー(K. 608)に関する抜粋

1791年3月3日

ダイム伯爵から依頼の曲が完成した。前に作ったアダージョとアレグロがえらく評判だそうで、それは結構なことだが、またまたあの自動オルガンのための曲とは。生活のためだ、仕方がない(注10)。

- (注10)モーツァルトの自動オルガンのための作品は3曲あるが、これらの曲は、オーストリア帝国の英雄で、90年7月に死んだラウドン元帥をまつる蠟人形の霊廟の自動オルガンのために使われた。

# Profile

ソプラノ

高橋節子

東京芸術大学卒業。同大学院在学中。伊原直子、戸田敏子、藤田道子の各氏に師事。バッハ「カンタータ140番」「カンタータ106番」モーツァルト「ミサ曲ハ短調」「ヴェスプレ」等のソリストを務める。芸大バッハカンタータクラブに在籍。平成2年度文化庁国内研修員。二期会準会員。

アルト

野々下由香里

東京芸術大学卒業、同大学院修了。関西フランス音楽コンクール、第4回日仏音楽コンクールともに1位。1987年よりパリ留学。その間ケルビーノ役（フィガロ）でのオペラデビューが好評を博し、レンヌ歌劇場と契約。トゥールズ国際コンクール、リオ・デ・ジャネイロ国際コンクール入賞。中村浩子、C.モラーヌ、メスプレに師事。

テノール

大島 博

中央大学法学部卒業後、1981年東京芸術大学音楽科入学。渡辺高之助、高丈二、中山悌一、原田茂生の諸氏に師事。86～88年ミュンヘン音大でエルンスト・ヘフリガー氏に学ぶ。89年国際シューマンコンクール4位。90年以来フィッシャー・ディスカウ氏に師事している。現在東京芸大博士課程在籍中。

バス

野本立人

東京芸術大学卒業。同大学院在学中。伊藤巨行、原田茂生、多田羅迪夫、羽根功二の各氏に師事。芸大メサイヤのソリストに選抜。モーツァルトのミサ曲、バッハのカンタータ等のソリストとして多くの合唱団と共演している。合唱指揮者としても活躍中。

オルガン

水野克彦

東京芸術大学卒業。ピアノを滝崎鎮代子、クラリネットを千葉国男、室内楽を細野孝興、オルガンを今井奈緒子の各氏に師事。現在はピアノ伴奏、オルガン、通奏低音の他、合唱指導、作曲と幅広く活躍。1987年より当合唱団のピアノ伴奏、合唱指導を担当。

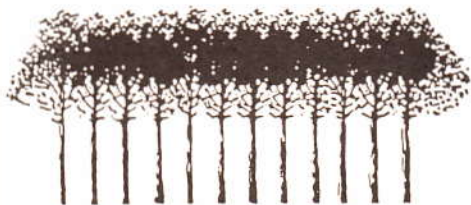
指揮

斎藤明生

東京芸術大学卒業。同大学院修了。R.フィッシャー、Ph.フッテンロッハー、池宮英才、小林道夫の各氏に師事。「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「ロ短調ミサ」「メサイヤ」などのソリストを務める。現在東京バッハアカデミー講師、芸大バッハカンタータクラブ、ヴォイス・ラボ所属。宗教音楽研究会合唱団指揮者、1987年11月より当合唱団の指導に当たっている。

東京アマデウス合唱団

ソプラノ／大久保ルミ子 落合直子 金城恵美子 杉田朝美  
鈴木奈々子 鈴木真澄 須藤佳代子 辻村順子 橋本佳乃  
長谷川敦子 本間真樹 吉野みどり  
アルト／伊藤正子 井上やす子 大岩幸子 加藤美穂子 川島淳子  
国府田文子 小林真子 重泉秀子 高橋理子 辻 敏子  
野田妙子 原田淑子 平野玲子 宮崎米子 馬嶋由紀  
テノール／伊原 宏 大久保 訓 片岡 繁 中屋哲夫 古沢忠久  
松平新太郎 吉田一郎  
ベース／赤羽根恵吉 落合良式 根本 剛 橋本克久 野口 碩  
船矢幸一



1981 February Mozart: RÉQUIEM  
 1981 November Handel: MESSIAH  
 1982 November Faure : RÉQUIEM  
 1983 September Mozart: KRÖNUNGS MESSE  
 1984 September Mozart: RÉQUIEM  
 1985 October Bach : KANTATE Nr.106  
 1986 October Mozart: GROSSE MESSE  
 1987 October Schütz : MUSIKALISCHE EXEQUIEN  
 1988 December Mozart: VESPERAE  
 1989 November Mozart: RÉQUIEM  
 1991 February Mozart: LITANIAE  
 1991 November Mozart: DOMINICUS MESSE

## 東京アマデウス合唱団 合唱団員募集

毎週水曜日早稲田の教会で練習しています。

私たちと一緒に歌ってみませんか。見学も歓迎です。

- 練習：毎週水曜日、PM6:30～9:00
- 場所：早稲田奉仕団・スコットホール  
(地下鉄早稲田から徒歩5分)
- 指導者：斎藤明生
- 会費：入団費 1,000円  
団費 3,000円/月  
他に楽譜代等



INTER NATOS MULIERUM K. 72(74f)女から生まれた者 K. 72(74f)

Inter natos mulierum  
non surrexit major.  
Joanne Baptista, qui viam Domino  
praeparavit in eremo.

女から生まれた者のなかで  
荒野で道を主に準備した  
洗礼者ヨハネよりも  
偉大な人物はいない。

Ecce agnus Dei,  
qui tollit peccata mundi.  
Alleluja.

見よ、世の罪を取り除く  
神の小羊を。  
アレルヤ。

SANCTA MARIA. MATER DEI K. 273主の御母、聖マリア様 K. 273

Sancta Maria, Mater Dei,  
ego omnia tibi debeo  
sed ab hac hora singulariter  
me tuis servitiis devoceo,  
te patronam, te sospitatricem, eligo  
Tuus honor et cultus aeternum  
mihi cordi fuerit,  
quem ego nunquam, deseram  
neque ab aliis mihi subditis  
verbo factoque violari patiar.

主の御母、聖マリア様  
私は全てをあなたに負っています。  
けれど、今、この時から私はあなたの  
僕として特別に身を捧げます。  
あなたを守護の聖女、救い主として選びます。  
あなたの誉れとあなたへの敬いはとこしえに  
私の心にあるでしょう。  
私はそれを決して捨てることはしません。  
また、ほかの者から私にそそのかし、吹きこ  
まれる言葉と行いに、それを損なうことを許  
しません。  
聖マリア様、誠実なマリア様、あなたの足元  
にひれ伏す私を受け入れて下さい。  
一生涯を通じてお守り下さい。  
いまわのきわにもお守り下さい。  
アーメン

Sancta Maria, tu pia me pedibus  
tuis advolutum recipe,  
in vita protege, in mortis  
discrimine defende.  
Amen.

MISSA "Dominicus-messe" K. 66ミサ 「ドミニクス・ミサ」 K. 66

## I. KYRIE

Kyrie eleison,  
Christe eleison,  
Kyrie eleison.

## I. キリエ

主よ、憐れみたまえ。  
キリストよ、憐れみたまえ。  
主よ、憐れみたまえ。

## II. GLORIA

Gloria in excelsis Deo.  
Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.  
Laudamus te. Benedicimus te.  
Adoramus te, Glorificamus te,  
Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.  
Domine Deus, Rex caelestis,  
Deus Pater omnipotens,  
Domine Fili unigenite, Jesu Christe.  
Domine Deus, Agnus Dei, Filius Patris,  
Qui tollis peccata mundi, miserere nobis.  
Qui tollis peccata mundi,  
suscipe deprecationem nostram.  
Qui sedes ad dexteram Patris, miserere nobis.  
Quoniam tu solus Sanctus, Tu solus Dominus,  
Tu solus Altissimus, Jesu Christe,  
Cum Sancto Spiritu in gloria Dei Patris.  
Amen.

## II. 神に栄光あれ

天のいと高きところには神に栄光、  
地には善意の人に平和あれ。  
我ら主をほめ、主をたたえ、  
主をおがみ、主をあがめ、  
主の大いなる栄光のゆえに、感謝したてまつる。  
神なる主。天の王。  
全能の父なる神よ。  
主なる御ひとり子、イエス・キリストよ。  
神なる主、神の小羊、父の御子よ。  
世の罪を除きたもう主よ、我らを憐れみたまえ。  
世の罪を除きたもう主よ、  
我らの願いを聞き入れたたまえ。  
父の右に座したもう主よ、我らを憐れみたまえ。  
主のみ聖なり、主のみ王なり、  
主のみいと高し、イエス・キリストよ。  
聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに。  
アーメン

### III. CREDO

Credo in unum Deum.  
Patrem omnipotentem, factorem caeli et terrae,  
visibilium omnium, et invisibilium.  
Et in unum Dominum Jesum Christum,  
Filiium Dei unigenitum,  
Et ex Patre natum ante omnia saecula.  
Deum de Deo, lumen de lumine,  
Deum verum de Deo vero.  
Genitum, non factum, consubstantialem Patri:  
per quem omnia facta sunt,  
Qui propter nos homines  
et propter nostram salutem descendit de caelis.  
Et incarnatus est de Spiritu Sancto  
ex Maria Virgine:  
ET HOMO FACTUS EST.  
Crucifixus etiam pro nobis:  
sub Pontio Pilato passus,  
et sepultus est.  
Et resurrexit tertia die, secundum Scripturas.  
Et ascendit in caelum: sedet ad dexteram Patris.  
Et iterum venturus est cum gloria  
judicare vivos, et mortuos:  
cujus regni non erit finis.  
Et in Spiritum Sanctum, Dominum, et vivificantem:  
qui ex Patris, Filioque procedit.  
Qui cum Patre et Filio simul adoratur,  
et conglorificatur:  
qui locutus est per Prophetas.  
Et unam, sanctam, catholicam  
et apostolicam Ecclesiam.  
Confiteor unum baptisma in remissionem peccatorum.  
Et expecto resurrectionem mortuorum.  
Et vitam venturi saeculi.  
Amen.

### IV. SANCTUS

Sanctus, Sanctus, Sanctus,  
Dominus Deus Sabaoth.  
Pleni sunt caeli, et terra gloria tua,  
Hosanna in excelsis.

### V. BENEDICTUS

Benedictus qui venit in nomine Domini.  
Hosanna in excelsis.

### VI. AGNUS DEI

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,  
miserere nobis.  
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,  
miserere nobis.  
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,  
dona nobis pacem.

### III. 我は信ず

我は信ず、唯一の神。  
全能の父、天と地、  
見ゆるもの、見えざるものすべての造り主を。  
我は信ず、唯一の主、神の御ひとり子、  
イエス・キリストを。  
主はよろず世のさきに、父より生まれ、  
神よりの神、光よりの光、  
まことの神よりのまことの神、  
造られずして生まれ、父と一体なり、  
すべては主によりて造られたり。  
主は我ら人類のため、  
また、我らの救いのために、天よりくだり、  
聖霊によりて、  
おとめマリアより御からだを受け、  
人となりたまえり。  
ポンシオ・ピラトのもとにて、  
我らのために十字架につけられ、  
苦しみを受け、葬られたまえり。  
聖書にありしごとく、三日目によみがえり、  
天にのぼりて、父の右に座したもう。  
主は栄光のうちに再び来たり、  
生ける人と死せる人とを裁きたもう。  
主の国は終わることなし。  
我は信ず、主なる聖霊、生命の与え主を。  
聖霊は父と子よりいで、  
父と子とともに拝み、  
あがめられ、  
また預言者によりて語りたまえり。  
我は一・聖・公・  
使徒継承の教会を信じ、  
罪のゆるしのためなる唯一の洗礼を認め、  
死者のよみがえりと、  
来世の生命とを待ち望む。  
アーメン

### IV. 聖なるかな

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、  
万軍の神なる主。  
主の栄光は天地に満つ。  
天のいと高きところにホザンナ。

### V. ほむべきかな

ほむべきかな、主の名によりて来たる者。  
天のいと高きところにホザンナ。

### VI. 神の小羊

神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、  
我らを憐れみたまえ。  
神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、  
我らを憐れみたまえ。  
神の小羊、世の罪を除きたもう主よ、  
我らに平安を与えたまえ。